

2016 地域おこし協力隊が行く

10月から地域おこし協力隊として、柴田琢磨隊員が新たに仲間となりました。今月号では栗田雅史隊員と菅谷光太郎隊員、柴田学隊員の活動報告に加えて、新メンバーの柴田琢磨隊員をご紹介します！



新たに入隊された柴田琢磨隊員に突撃インタビュー！

Q 年齢や出身地、経歴を教えてください！

平成元年5月14日生まれの27歳です。出身は酒田市です。高校から大学院までコンピューター系の学校に進学しました。その後は子供の頃からの夢だったソーシャルゲームの制作会社に就職できました。しかし、次第に地元山形で独立したいという気持ちを強く感じ、会社を辞め現在に至ります。



Q 金山町の協力隊を選んだキッカケは？

きっかけは菅谷隊員のラブコールですかね笑。元々、菅谷隊員とは大学の同期でその当時から仲良くさせていたっていました。そのご縁もあって、金山町の協力隊に誘っていただきました。自分自身、地域での独立を考えていたので、地域を知る良い機会だと感じ応募しました。

Q 金山町の印象はどう？

着任前後での印象の変化があれば教えてください！

一番印象が変わったのは、金山の観光資源でしょうか。着任してまだ間もないですが、金山町の歴史を知るたびに、金山町の新しい一面を垣間見れるのでもいつも新鮮に感じます。あとはやっぱり自然がすごいです。基本インドア派なのですが、金山町に住んで、東京に住んでいた頃よりも外に出る機会が増えました。自然を見て回るのもそうですが、町に住む人との会話も楽しいです。

Q 金山町の協力隊としてどのようなことをしていきたい？

自分の経歴を活かして、『金山×ー』で金山町に興味を持ってもらえるようなソフトウェア・サービスを開発していきたいと考えています。そして、将来的にはそれが自身の仕事に繋がればと思っています。

■今月の柴田(学)隊員



町内各地で歌を披露させていただいていますが…。実は街並み案内もしているのです！

■今月の栗田隊員



明安小学校の皆さんを街並み案内しました。大法輪の大杉に驚く子ども達！

■今月の菅谷隊員



今年も協力隊としてふるさとCM大賞に応募します。完成を楽しみにお待ちください！